

【面接シート】 このシートの目的は、全部埋めることではありません。患者さんのお話をよく聴くことが大切です。まずSTEP1を実施し、さらに必要なら他の項目についても使いましょう。

記入日付： 年 月 日 患者氏名（ ） 記録者（ ）

<p>・STEP 1 カウンセリング・マインドを活かした面接の導入</p>	<p>問題・課題など 思いついた解決方法</p>	<p>重視すべき課題の優先順位</p>	<p>優先順位をつけた理由</p>
<p>質問1：最近、最「も困っている」「悩んでいる」ことは何か</p>		<p>① ②</p>	
<p>質問2：最近、「ストレス」と思っていることはあるか</p>		<p>・STEP 2 基礎知識 (病気の理解、症状、治療薬などの知識有無)</p>	
<p>質問3：よく眠れているか(寝不足、寝つきが悪い、不眠の有無)</p>			
<p>質問4：今日、誰と来院したのか、日頃、相談できる人はいるか</p>		<p>・STEP 3 自己管理 (上手く管理できているか)</p>	
<p>質問5：今日、主治医や看護師に聞きたいことは何か</p>			
<p>STEP1で気になる患者への質問の工夫 → 心理・社会的症状のサインを見過ごさないように心がけ、早期発見・早期支援につなげる</p>	<p>不安の傾向 (過敏、緊張混乱など)</p>	<p>0 2 4 6 8 10 なし 1 3 5 7 9 最も強い</p>	
<p>質問1:最近好きなことを楽しんでいるか(興味を持ってない→意欲)</p>	<p>落ち込み(気分の変化、倦怠感など)</p>	<p>0 2 4 6 8 10 なし 最も強い</p>	
<p>質問2：一日の気分の変化はあるか(気が晴れない→気分の低下)</p>	<p>食欲</p>	<p>0 2 4 6 8 10 なし あり</p>	
<p>質問3：精神科、心療内科の受診歴や薬の服用有無(過去、家族歴)</p>	<p>サポート有無 (家族、職場、友人など)</p>	<p>0 2 4 6 8 10 なし あり</p>	
<p>観察1：自分を責めている傾向があるか(心配事→考え方)</p>	<p>生活の満足度・充実度)</p>	<p>0 2 4 6 8 10 最も低い 最も高い</p>	
<p>観察2：面接時の様子(落ち着いている、緊張している、行動など)</p>	<p>治療への意欲</p>	<p>0 2 4 6 8 10 最も低い 最も高い</p>	

このシートは、兵庫医療大学 神崎初美の研究で開発されたものです。実践での使用は自由ですが、研究使用を検討する時は、神崎(kanzaki@huhs.ac.jp)までお問い合わせ下さい。

【意思決定支援シート】

「面接シート」で得られた患者さんの情報を整理し、看護を継続し、さらに多職種で共有するためのシートです。

記入日付： 年 月 日

患者氏名（ ） 記録者（ ）



問題解決能力の向上

この用紙は、1回きりの看護展開ではなく継続して活用しましょう！

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
	問題の明確化	理解度	支援方法を考える	実行・評価
	何が問題（課題）なのか	関わっている問題（課題）をどのようにして理解しているか	問題解決に必要な方法	問題解決の実行・評価
患者				
治療環境の問題 (家族、経済など)				
治療者（医師、 看護師など） が解決すべき 課題				
その他				

このシートは、兵庫医療大学 神崎初美の研究で開発されたものです。実践での使用は自由ですが、研究使用を検討する時は、神崎(kanzaki@huhs.ac.jp)までお問い合わせ下さい。